

企画提案依頼事項				企画提案書への記載内容	
1 提案に当たって					
	(1) 提案に当たって	①	考え方や意欲	本業務を行うに当たっての考え方や意欲を記載すること。また、本事業全体の観点での考え方や意欲があればそれらも記載すること。	
2 提案するシステムの全体像について					
	(1) 全体像について	①	システム全体の基本的な考え方や方針	提案するシステム全体の基本的な考え方や方針を記載すること。	
		②	システムの特徴やアピールポイント	提案するシステムの特徴やアピールポイントを記載すること。	
	(2) サービス提供の範囲について	①	サービス提供の範囲	提案するシステムの全体イメージ図やサブシステムの構成図などを用いて記載すること。	
3 システム要件について					
	(1) 機能要件について	①	パッケージシステムの汎用機能の活用方法	カスタマイズ要件を抑制するためのパッケージシステムの汎用機能の活用方法について記載すること。	
		②	効果的な要件検討手法	カスタマイズを抑制するために効果的な要件検討手法について記載すること。	
		③	業務の分析手法や業務へのパッケージ適用手法	仕様確定（パッケージ適用）作業における「業務の分析手法」や「業務へのパッケージ適用手法」について記載すること。	
		④	ドキュメントやツールなど	効率的に仕様確定作業を行うために有しているドキュメントやツールなどについて記載すること。	
	(2) 業務継続性要件について	①	業務継続性を担保するためのシステム上の対応方法	業務継続性を担保するためのシステム上の対応方法について記載すること。	
		②	業務継続性を担保するための運用上の対応方法	業務継続性を担保するための運用上の対応方法について記載すること。	
	(3) セキュリティについて	①	情報セキュリティ要件を満たすための手法	業務委託仕様書に示す情報セキュリティ要件を満たすための手法を記載すること。	
		②	セキュリティレベルを向上させる提案	業務委託仕様書に示す以外に、セキュリティレベルを向上させる提案を記載すること。	
	4 システム稼働環境について				
	(1) 導入機器について	①	サーバ等の機器構成イメージ	サーバ等の機器構成イメージを記載すること。	
		②	クライアントなどの稼働環境	クライアントなどの稼働環境について記載すること。	
		③	システム稼働停止やデータ喪失などを防止するための対策	システム稼働停止やデータ喪失などを防止するための対策について記載すること。	
	(2) ソフトウェア構成について	①	システムやOSなどのバージョンアップに対する対応方針	システムやOSなどのバージョンアップに対する対応方針を記載すること。	
		②	パッケージの改修を行う場合の考え方や適用方法	制度改正等以外のパッケージの改修（機能強化など）を行う場合の考え方や適用方法について、判断基準などから記載すること。	
	(3) ネットワーク環境について	①	本市とデータセンターとのネットワーク構成や速度（クラウドの場合）	本市とデータセンターとのネットワーク構成や速度などを記載すること。	
		②	本市庁舎内のネットワーク構成（自庁設置の場合）	本市内におけるネットワーク構成などを記載すること。	
		③	その構成を提案した理由や実績	その構成を提案した理由や実績などを記載すること。	
	5 導入作業に係る要件について				
	(1) プロジェクト体制について	①	本業務を遂行するためのプロジェクト実施体制	本業務を遂行するためのプロジェクト実施体制を記載すること。	
		②	本業務に携わる従事者の概要	本業務に携わる従事者の氏名、所属、役職、経験年数、役割、関わり度合（専任または兼務）、過去5年間に携わった窓口業務支援システム導入業務の内容（自治体名、業務内容、役割）、手持ち業務の内容（自治体名、業務内容、役割）について記載すること。	
		③	協力会社について	協力会社などが存在する場合、その会社名、役割、作業分担、責任範囲、指揮系統を記載すること。	
		④	システム導入時の体制と運用保守時の体制の連携	システム導入時の体制と運用保守時の体制の連携について記載すること。	
	(2) プロジェクト管理方法について	①	プロジェクト管理の基本的な考え方や実施方針	システム導入のプロセスを管理するプロジェクト管理について、その基本的な考え方や実施方針を記載すること。	
		②	本市と企画提案者との役割分担、責任範囲	各プロセスにおける、本市と企画提案者との役割分担、責任範囲を詳細かつ明確に記載すること。	

企画提案依頼事項				企画提案書への記載内容	
	(3)	実施スケジュールについて	①	導入スケジュール	導入スケジュールを工程ごとに分かりやすく記載すること。
			②	工程別の工数比率や職員の具体的な作業内容と作業量	導入スケジュールにおいて、工程別の工数比率や職員の具体的な作業内容と作業量を分かりやすく記載すること。
			③	導入スケジュールで留意するポイントとその根拠	導入スケジュールで留意するポイントとその根拠を分かりやすく記載すること。
	(4)	コミュニケーションツールの提供について	①	具体的なツールの内容	具体的なツール（共有フォルダ及びWeb会議システム）の内容について記載すること。
②			効果的なツールの提案	具体的なツール以外で、効果的なツールがある場合は提案すること。	
6 利用者教育に係る要件について					
	(1)	教育について	①	業務主管課職員への教育内容と習熟度確保	業務主管課の職員に対してどのような教育を行い、習熟度を確保するかについて記載すること。
			②	情報システム担当職員への教育内容と習熟度確保	情報システム担当職員に対してどのような教育を行い、習熟度を確保するかについて記載すること。
			③	稼働開始後のサポート	稼働開始後のサポートについて、考え方や具体的な実施内容を記載すること。
7 システムの運用・保守に係る要件について					
	(1)	運用に係る要件について	①	システムの運用に係る要件を満たすための手法	業務委託仕様書に示すシステムの運用に係る要件を満たすための手法を記載すること。
			②	運用における本市を含めた体制	運用における本市を含めた体制（データセンター、SE、職員の役割分担や連携方法など）を記載すること。
			③	障害発生時の連絡体制や対応方法	障害発生時の連絡体制や対応方法について記載すること。
			④	データのバックアップについての考え方や実施方法	データのバックアップについての考え方や実施方法を記載すること。
	(2)	保守に係る要件について	①	ソフトウェア及びハードウェアの保守に係る要件を満たすための手法	業務委託仕様書に示すソフトウェア及びハードウェアの保守に係る要件を満たすための手法を記載すること。
			②	保守における本市を含めた体制	保守における本市を含めた体制（データセンター、SE、職員の役割分担や連携方法など）を記載すること。
			③	システムの品質を維持するための手法	システムの品質を維持するための手法について記載すること。
			④	ドキュメント類の保守、管理の方法	ドキュメント類の保守、管理の方法について記載すること。
8 その他の事項について					
	(1)	データ連携について	①	連携の考え方	住民情報を扱う基幹業務系システムとの連携の考え方を記載すること。
			②	リアルタイム連携の安全性や信頼性などを実現する手法	リアルタイム連携の安全性や信頼性などを実現する手法について記載すること。
	(2)	職員負担の軽減について	①	システム導入時の職員の負担軽減策	システム導入時において、職員（原課及び情報・DX推進課）の負担軽減策について記載すること。
			②	システム稼働後の運用時の職員の負担軽減策	システム稼働後の運用時において、職員（原課及び情報・DX推進課）の負担軽減策について記載すること。
			③	職員等の作業負担を軽減する機能など	入力ミスの防止をサポートする機能や、入力作業を自動化、省力化の仕組みなど、提案するシステムに備わる職員等の作業負担を軽減する機能などについて記載すること。
	(3)	追加提案について	①	本市への協力要請	本市に協力を要請することなどにより、提案費用の圧縮、時間短縮などが可能な方法があれば記載すること。
			②	追加提案	その他、本市にとって有益な追加提案があれば記載すること。